



式典には施設の設計・施工を担当した大和ハウス工業(株)と、管理を委託するイオンディライト(株)の関係者20人以上が集まった



施主のあいさつで、この日を迎えられたことへの感謝を述べた久保田社長

オルフィーカ美田園

■日用品

ウジェスーパー 美田園店
ニトリ 名取オルフィーカ美田園店
ダイソー オルフィーカ美田園店

■グルメ

そば&和カフェリきまる 仙台美田園店
タリーズコーヒー オルフィーカ美田園店

■メディカル

美田園駅前エムデンタルクリニック(歯科)

■その他サービス

おたからや オルフィーカ美田園店
スーパーコインランドリー 美田園店
CODE.LINE 名取美田園(美容室)
Iru 名取美田園店(ネイルサロン)



仙台空港アクセス線美田園駅前に2025年6月、大型商業施設「オルフィーカ美田園」がオープンする。仙台市に本社を置く不動産会社「久保田ホールディングス(HD)」が開発を手がけ、地元の人気スーパーや話題の飲食店など多様な店舗がそろった。住宅地として人気が高まるエリアとの相乗効果で、地域全体のさらなるにぎわいが期待される。

暮らしを支える 多彩な店舗

オープンを約1カ月後に控えた4月25日、オルフィーカ美田園の一棟内で関係者を招いた引渡式典が行われた。久保田HDの久保田代表取締役社長は、「2年半前に構想が始まり、弊社としても過去最大級の規模のプロジェクトとなりました」と喜びを語った。

美田園駅から徒歩2分。約2万3千平方メートルの敷地に全7棟、16店舗が入る。テナントには、宮城県登米市に本社を置き「お弁当・お惣菜大賞」での受賞歴もある人気のスーパーマーケット「ウジェスーパー」をはじめ、家具大手「ニトリ」、100円ショップ「ダイソー」など、日用品を扱う便利な店

久保田HDの
久保田定
代表取締役社長



舗が並ぶ。

さらに仙台中央卸売市場の老舗青果店が手がけるカフェや、新規店舗として県内初となるドライブスルー型の「タリーズコーヒー」もオープン予定。今後も話題性のある飲食店の誘致を見込んでおり、久保田社長は「わざわざ足を運びたくなるような魅力ある店舗を集めたい」と意欲を見せる。

このほかネイルサロンや歯科医院、美容室なども入居。駐車台数は328台。久保田社長は「短時間でも十分に回れる規模感でありながら、1カ所で暮らしの多様なニーズを満たせる。地域の皆さんにとって利便性の高いショッピングセンターを目指しました」と話す。施設名の「オルフィーカ」は、フィンランド語で元気を意味する「オ

ルカ」と、休息を意味する「フィーカ」を組み合わせた造語で、住民の暮らしに寄り添う思いを込めた。

地域の未来を担う 新たな拠点に

オルフィーカ美田園がある「なとりんくうエリア」は近年、住宅地として注目を集めている。2007年の仙台空港アクセス線の開通、翌年のイオンモール名取の開業を契機に隣接する杜せきのした地区とともに開発が始まり、東日本大震災後の復興・再開発で美しい街並みが整備された。

美田園駅は仙台空港駅まで約4分、仙台駅まで約20分という交通アクセスの良さも魅力。こうした背景から、大手住宅情報会社が発表した「住み続けたい街(駅)ランキング2024年宮城県版」で、前回(22年)の11位から大きく順位を上げて1位を獲得。「今後発展しそうな街」ランキングでもトップに立ち、将来性への期待も高まっている。

久保田HDも同エリアに複数の物件を所有するが、「空きが出てもすぐに埋まる。入居待ちも出るほどニーズが高い」(久保田社長)という。オルフィーカ美田園の隣接地では総戸数100戸を超える分譲マンションの建設も進み、周辺の住宅地との相乗効果が期待される。

「ファミリー層を中心に人口増が進む地域で、暮らしを支える新たな拠点としてにぎわいを生み出

information

オルフィーカ美田園

株式会社久保田ホールディングス
住所/仙台市青葉区一番町四丁目4-33
トレンドビル5階
TEL/022-222-8735



HP

文/今泉知穂 写真/坂上清楓(新井直哉写真事務所) デザイン/HMデザインワークス



久保田社長を囲んだ久保田HDエネルギー事業部の齋藤悠部長(左)と、同HD営業部の相葉拓哉さん(右)。式典を終え、まちづくりへの思いを新たに